

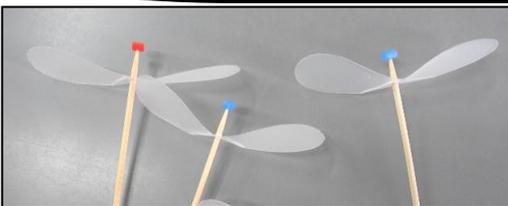
南一の風 育てたい力(資質・能力):つながる力・考動する力・創り出す力

8月1日(土)から8月23日(日)まで夏休みとなります。例年よりも2週間ほど短い休みですが、新しい生活様式のもと、感染防止に努めながら、充実した休みにしてほしいと思います。学校再開後は、3密をさけるための授業スタイルや、給食は前を向いておしゃべりをしないで食べるなど、様々な制約の中、「コロナだからできない」のではなく、「できるようにする」ための工夫をしながら、ここまで乗り切ってきたというのが実感です。

9月には運動会を、10月から11月にかけて修学旅行や見学旅行などを予定しています。実施できるようにするためには、感染が終息すること、我々も含めて、子ども達も、保護者の方も、ご家族の方も感染しないことが重要です。現在、第2波と思われるほど、急速に感染が拡大しています。市中感染、家庭内感染、若年層の感染など、非常事態宣言時には聞こえてこなかった感染拡大の状況です。東京で一日に300人を超えた日、若者がインタビューでこう答えていました。「コロナは怖い。でも、遊びの誘惑には負ける。」「誰にも迷惑をかけないからいい。」「コロナには感染しない。俺、強いから。」**残念な回答でした。**インタビューに答えていた若者も、自分や大切な人を守るための行動をとるべきだということは分かっていると思います。諸々の制限で窮屈な思いをしているのかもしれませんが、今は、**With コロナ「新しい生活様式」**のもと、できること・できる楽しみを探しながら、行動していくしかないのではないのでしょうか。子ども達には、いつもとは違う夏休みになるかもしれませんが、**友達や地域のヒト・モノ・コトとつながり、主体的に考え行動し、よりよい夏休みを創り出して**いってほしいと願っています。

日曜日、この文面を書いた直後に飛び込んできた有明保健所管内でのクラスター発生ニュースには、驚きました。誰もが感染する可能性がある、もしかしたら自分が誰かを感染させるかもしれないという自覚をもって、私自身も不要不急の外出を控え、3密を避ける行動、マスク着用と手洗いを徹底していきたいと思います。みんなで乗り越えましょう。

感謝：4月の授業参観・学級懇談会・PTA総会など、学校と家庭をつなぐ重要な行事を中止させていただきましたが、資源回収、草刈り・草取りボランティア、週明けの交通指導、毎日の防犯パトロール、消毒ボランティア、校外学習引率ボランティアなど、大変お世話になりました。また、7月初めの大雨の時は、急な連絡にも関わらず、対応していただきまして、誠にありがとうございました。



プラトンボ

岡山県在住の甘利京子様からいただきました。お礼の電話を差し上げたところ、ニュースで南関町の大雨による被害の状況を知り、町内の小学校に贈られたとのことでした。

東日本大震災の時から、災害にあった地域の子供たちに贈られているそうです。感謝！

今年のプールでの授業は、国の基準をクリアする方法で実施しています。授業では、エイライフなんかんより、毎時間派遣していただいている水泳専門の先生に指導の補助をしていただいています。指導面・安全面等、大変助かっています。この取組は、スポーツ庁の委託事業ですが、**九州では南関町だけの取組**です。ちなみに**全国では5カ所**(大学など含めて)ということです。休み明けの体育の時間にも指導を依頼しています。



本校の宝「北原白秋・山田耕筰直筆の校歌歌詞」が展示(玉名市歴史博物館ころろピア)

7月26日(日)~10月18日(日)までの期間、玉名市の歴史博物館ころろピアにて、本校の宝である本校校歌の作詞・作曲をされた北原白秋・山田耕筰直筆の歌詞が展示されます。二人が手がけられた校歌があるのは全国では10校、県内では白秋の母の故郷の学校である本校と八代の植柳小の2校です。私は、楽譜をみても曲をイメージできませんので、私と同じような立場の人がいらっしやるならばと思い、博物館の学芸員の方に、校歌の曲を流していただくようお願いしました。校歌のデータとHPの校歌とドローンの映像データも渡しておきました。